児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和2年3月16日

事業所名:発達支援ルームこねっく 保護者等数(児童数) 24 回収数 12 割合 50 %

【当事業所における保護者評価の実施方法について】

・NPO法人そらで開設する児童発達支援「発達支援ルームこねっく」および放課後等デイサービス「Libra」に対する保護者評価は、率直なご意見をいただくため、記入していただいた調査用紙を密封して無記名で事業所職員に渡すか、投函していただき、回収できたものを法人理事長がまとめて直接に開封、集計をしました。次年度以降も同様の回収方式を採る予定です。
・「はい」が回収数全体の8割を超えた項目は数字を太字にしました。反対に「はい」が全体の6割を切っている項目は数字を赤字にして

います。

区	分	チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	1	子どもの活動等のスペースが十分に確 保されているか	11	0	1	0	駐車場をコンクリートに して活動できるスペース がほしい、というご意見 がありました。	こねつくは旧ほうその第二保育所を活用しており、子どもの活動内容に応じて部屋を使い分けることができる環境です。ただし、園庭だった場所を駐車場にしているため、外遊びは近所の公園を使っています。
環境・	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	0	0	0	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	子どもに対してほぼマンツーマンの配置ができています。専門性については、保護者の立場からはわかりにくいかもしれません。安心して通所を続けられるように、雇用の安定と職員全体の質的向上(研修)に努めます。
体制整備	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造 化された環境※1になっているか。また、 障害の特性に応じ、事業所の設備等は、 バリアフリー化や情報伝達等への配慮 が適切になされているか	10	0	1	1	「通所を開始した後にも 教室内を見学したかっ た」「古い建物なので足 回りが少し安全性に欠 ける」などのご意見をい ただきました。	トイレの入口に段差があるなど、完全なバリアフリー環境にはなっていません。行政の所有施設のため、町行政とも協議しながら必要に応じた改修に努めていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる 環境になっているか。また、子ども達の 活動に合わせた空間となっているか	6	5	1	0	「どちらともいえない」が 多かったものの、施設の 老朽化や掃除の行き届 いていない部分につい てのご指摘をいただきま した(実質的には「いい え」として解釈すべきと 思います)。	現在の施設設備を使い続けていくことは、項目1の「活動スペースの確保」が十分にできていることの代償と言えます。 精華町の所有する施設ではありますが、可能な限りの改修を精華町にも要望するとともに、丁寧な清掃を心がけます。

区	分	チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	12	0	0	0	ご意見欄への記入はありませんでした。	支援計画は、子どもと保護者の願いや意向を出発点として作成されるものです。今後も対話を大切にした作成を続けていきます。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援 ガイドラインの「児童発達支援の提供す べき支援」の「発達支援(本人支援及び 移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」 で示す支援内容から子どもの支援に必 要な項目が適切に選択され、その上で、 具体的な支援内容が設定されているか	11	1	0	0	ご意見欄への記入はありませんでした。	おそらくガイドラインの存在を知らない保護者の方が多いと思われたので、ガイドラインを読むことのできるQRコードを評価表といっしょに配布させていただきました。 子どもの発達については、療育機関の中で何をするか、だけで援の視点が欠かせません。バランスのとれた計画を作成していきます。
適切な支援の提供	7	児童発達支援計画に沿った支援が行わ れているか	11	1	0	0	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	児童発達支援計画は「プログラム(活動内容)」以上に「プログラムを通じて何を意図しているか」の説明を大切にして参ります。
	8	活動プログラム※3が固定化しないよう 工夫されているか	12	0	0	0	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	子どもたちにとっての見通しを大事にしながら、変化に対応する力を身につけられるようにするためにもプログラムには適宜変更を加えています。こうした変化も、親と子が安心するために必要な場合は、事前にお伝えしています。

区	分	チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	0	2		すでに保育園に通って いるというコメントをいた だきました。	評価表の配布時に単独通 園や母子通園を踏まえた調 査項目であることを申し添え たのですが、それでも多くの 保護者の方が回答には混 乱されたようです。 こねっくの通所はすべて並 行通園(保育所や幼稚園と あわせて通うこと)ですの で、日常的に「障害のない」 子どもと活動しています(児 童発達支援に通所する、この 質問項目自体が不適切に 感じました)。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧 な説明がなされたか	10	0	1	1	ご意見欄への記入はありませんでした。	ご意見欄への記入はありませんでしたが、「はい」以外の回答が複数見られたことを受けとめ、利用契約時のわかりやすい説明に努めてまいります。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達 支援の提供すべき支援」のねらい及び支 援内容と、これに基づき作成された「児 童発達支援計画」を示しながら、支援内 容の説明がなされたか	11	0	1	0	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	ご意見欄への記入はありませんでしたが「いいえ」も1件ありました。 「児童発達支援」や「療育」の目指すものについて、支援計画の提案時に強調して参ります。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	11	0	0	1	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	今年度は臨床心理士による CAREプログラム(Child- Adult Relationship Enhancement)を実施したため、「はい」が多くなりました。親が子どもと絆を深めるためのスキルを学ぶ連続講座です。親支援のプログラムは次年度以降も続けていきたいと考えています。

区	分	チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	12	0	0	0	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	毎回、保護者の方には送り迎えをしていただくことで、職員から直接にお話ができる時間を得られており、本当に感謝しています。 限られた時間の引き継ぎの中で要点をまとめることはもちろん、引き継ぎとは違う形でも相談に乗る機会を十分にとれるように工夫して参ります。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児 に関する助言等の支援が行われている か	12	0	0	0	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	定期的な保護者面談や丁寧な引き継ぎをこれからも続けていきます。 もちろんいっそう専門性を高め、助言の質も向上させていきます。
保護者への説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等 の開催等により保護者同士の連携が支 援されているか	8	2	1	1	「年長懇談会でゆっくり 話せてよかった。 定期的 にあるとよいと思った」と いうコメントをいただきま した。	年長児懇談は、 ・ 長児懇談を招います。 ・ 本学す。 ・ 中長児懇談を招います。 ・ 本学す。 ・ 中長児懇談を招います。 ・ 本学でも、 ・ はくのにこれるとしないます。 ・ はくのにこれるとしないます。 ・ はくのにはいる。 ・ はくのはいる。 ・ はくのはいる。 ・ はくのはいる。 ・ はくのはいる。 ・ はくのはいる。 ・ はくのはいる。 ・ はくのはいる。 ・ はくのはいる。 ・ はくいは、 ・ は、 ・ は
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11	1	0	0	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	概ね保護者からの相談や申 し入れには応じられているよ うですが、いっそうの質的向 上に努めてまいります。

区	分	チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	1	0	0	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	この項目はやや意味がわかりにくく、児童発達支援ガイドラインでは視覚障害や聴覚障害を想定しているようですが、どんな保護者にとっても子にとってもわかりやすいコミュニケーションをとっていきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5	5	0	2	「少し不定期であったと 思う」というコメントをい ただきました。	こねっくについては、ホームページ等での情報発信ができておらず、お便りでの発信になっています。伝達事項は個別にお伝えすることも多いですが、こねっく内での子どもたちの様子などが少しでも多く伝えられるようにしていきたいと思います。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11	0	0	1	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	個人情報はすべて鍵のかかる棚に保管するなど注意を 払っています。職員にはもち ろん守秘義務が課されてい ます。
非常時	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4	1	1	6	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	今年度に緊急時対応マニュアルや感染症対応マニュアルはまとめたのですが、周知ができていませんでした。また、新型コロナウィルスなど、新たな感染症への対策も盛り込む必要が出ていますので、改定も進めていきます。
等の対応	21	非常災害の発生に備え、定期的に避 難、救出、その他必要な訓練が行われ ているか	1	1	2	8	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	避難訓練は実施できていません。施設の形状として、非常時にきわめて避難しやすい構造になってはいますが、次年度は実施を計画します(昨年度も同じことを書いていますので、事業所として猛省します)。

区	分	チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足	22	子どもは通所を楽しみにしているか	12	0	0	0	「毎週楽しみにしていた」	子どもが楽しみにして通える場でなければ、何も始まりません。この項目がすべて「はい」であってよかったです。これからも子どもが楽しみの中で成長できる場であり続けます。
. 度	23	事業所の支援に満足しているか	12	0	0	0	ご意見欄への記入はあ りませんでした。	今後も子どもたち・家族から「来てよかった」と思い続けていただけるように、質の高い支援を続けて参ります。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。